

総務常任委員会

総務常任委員会に付託された議案の審査経過と結果について、主なものを報告します。

議案第67号

白河市個人情報保護条例及び白河市個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

平成29年7月から情報提供ネットワークシステムを利用した地方公共団体間での特定個人情報情報の情報連携等を実施するため、番号法の一部改正が行われ、引用条項及び用語の整理が必要になり、一部改正を行うものです。

議案第68号

白河市税条例の一部を改正する条例

以下の項目について見直しが行われます。

一、個人住民税関係
① 配偶者控除・配偶者特別控除の見直し

② 肉用牛の売却による事業所得に係る課税の特例について適用期限の3年間延長

③ 優良住宅造成等のために土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得に係る課税の特例について適用期限の3年間延長

④ 上場株式等に係る配当所得等について住民税申告書と所得税確定申告書のいずれもが提出された場合、提出された申告書に記載された事項その他の事情を勘案して市長が課税方式を決定できることの明確化

二、固定資産税関係

① 地域決定型地方税制特例措置（通称「わがまち特例」）について、新たに対象とされた施設等に係る特例割合を規定するとともに、期限到来により対象から除外された償却資産に関する規定

② 災害に関する固定資産税の軽減措置に関する規定

③ 居住用超高層建築物（高さが60mを超えるタワーマンション）に係る固定資産税の「区分所有者ごとのおん分方法」についての申し出の手続きの規定

④ 新たな減額制度の創設に伴い、提出すべき申告書等についての規定

三、軽自動車税関係

① 排出ガス性能及び燃費性能の優れた環境負荷の小さな軽自動車のグリーン化特例の2年間延長

② 虚偽や不正な手段で「減税対象車の認定」を受けた軽自動車の認定を取り消された場合の賦課徴収の特例



付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

市民産業常任委員会

市民産業常任委員会に付託された議案の審査経過と結果について、主なものを報告します。

議案第76号

平成29年度白河市一般会計補正予算（第1号）

・資源回収施設整備助成事業

250万円

資源回収施設は、ダンボールや新聞、雑誌、空き缶、ペットボトルなどの資源を集団回収し、分別して一時保管するための施設であり、自治会に対して、助成金を交付するものです。

●こんな質問が出ました。

Q 助成金の申請について

A 申請数に制限はないが、数多くの申請から審査を経て決定するため、必ず採択されるとは限らない。

付託された議案は、原案のとおり可決しました。

教育福祉常任委員会

教育福祉常任委員会に付託された議案の審査経過と結果について、主なものを報告します。

議案第70号

白河市国民健康保険
税条例の一部を改正する条例

国民健康保険法施行令の改正により、国民健康保険税の2割軽減及び5割軽減の所得判定基準が拡大され、関係条項を改正するものです。

●こんな質問が出ました。

Q 改正点について

A 2割及び5割軽減の

所得判定基準をそれぞれ48万円から49万円に、26万5千円を27万円に拡大する。

議案第73号

釜子小学校建設事業
校舎大規模改修建築工事
申請負契約について

釜子小学校建設事業校舎大規模改修建築工事の請負契約を締結するため、地方自治法により議会の議決を得るものです。

●こんな質問が出ました。

Q 改修理由について

A 老朽化が進んだため、大規模改修を行う。



付託された議案は、いずれも原案のとおり可決または同意しました。

建設水道常任委員会

建設水道常任委員会に付託された議案の審査経過と結果について、主なものを報告します。

議案第71号

小峰城跡（月見櫓）
ほか石垣復旧工事請負
契約について

小峰城跡（月見櫓）ほか石垣復旧工事の請負契約を締結するため、地方自治法により議会の議決を得るものです。



●こんな質問が出ました。

Q 万一、震災等が発生

して再度崩壊した場合、施工業者の責任は問えるのか。

A

施工上、何らかの不備があった場合、瑕疵担保は一年間問うことができる。

議案第72号

社会資本整備総合交付金事業金勝寺大谷地区（飯沢工区）道路改良工事請負契約について

金勝寺大谷地区（飯沢工区）道路改良工事の請負契約を締結するため、地方自治法により議会の議決を得るものです。

道路240メートル、側溝475メートルを整備。

議案第75号

白河市公共下水道白河都市環境センター改築工事委託に関する協定について

都市環境センター改築工事委託に関する協定を締結するため、地方自治法によ

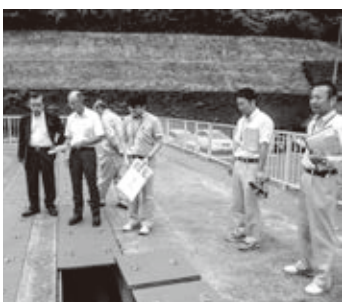
り議会の議決を得るものです。

●こんな質問が出ました。

Q 都市環境センターを稼働しながら改築工事を進めていくのか、また、今後改修の可能性はあるのか。

A

施設改修は、通常どおり運転しながら進めていく、また、今後は、機器の耐用年数や経過年数等を考慮しながら、計画的に対応していく。



付託された議案は、いずれも原案のとおり同意しました。